

ワンポイント！アドバイス！

知っておきたいサルコペニア

サルコペニアとは…

骨格筋・筋肉(Sarco)が減少(penia)していることです。

加齢による筋肉量の低下

ピーク 20歳代後半～30歳代



転倒・寝たきり

摂食・嚥下障害

呼吸障害

その他の原因による筋肉量の低下

- ・廃用症候群
- ・低栄養 など

筋肉量の低下は
身体機能の低下
につながる。

骨量が低下した骨粗鬆症に比べると、筋肉量が低下したサルコペニアはあまり知られていません。サルコペニアを予防・改善するために、まずはサルコペニアの存在を知ることから始めてみましょう。

サルコペニアを防ごう！

筋力トレーニングが最も有効です。栄養面では、細胞や筋肉をつくるたんぱく質(分岐鎖アミノ酸)と、骨粗鬆症防止・骨の強化に有効なビタミンDの摂取が大切です。

適切な運動

筋力トレーニング

※ 分岐鎖アミノ酸を2g以上含む栄養剤を併用する
とさらに効果的です。



栄養管理

分岐鎖アミノ酸

- ・ロイシン … プロセスチーズ
- ・イソロイシン … カツオ、鳥むね肉
- ・バリン … 豚ロース、卵



ビタミンD

- … イワシ、鮭

参考：知っておきたい高齢社会の健康問題 サルコペニア Q&A